

中間年を目安とした事業計画の見直しについて

港湾局が所管する海上公園のうち、平成28年度から10年間の指定期間を設定した下記施設について、緊張関係を確保するべく、「海上公園の指定管理者選定委員会」の審査・認定を経て、中間年を目安とした事業計画の見直しを行いましたので、お知らせします。

記

1 対象施設及び指定管理者の名称

臨海副都心地区公園グループ（12公園）： 東京臨海副都心グループ

2 認定の経緯

外部委員を含めた「海上公園の指定管理者選定委員会」を開催し、事業計画の見直しについて、指定管理者に対するヒアリング、内容の審査等を行ったうえで、認定しました。

事 項	日 程
事業計画書等の提出	令和3年1月15日(金)
選定委員会の開催	令和3年2月19日(金)

3 選定委員会議事要旨

別紙「選定委員会議事要旨（委員からの主な意見）」のとおり

4 事業計画書の見直し 本文

[臨海副都心地区公園グループ 事業計画書の見直し（PDF：1.5MB）](#)

※事業計画書の見直し内容は選定委員会時点のものであり、実際の管理運営に当たって実施する内容とは異なる場合があります。

5 選定委員会名及び委員氏名

「海上公園の指定管理者選定委員会」（敬称略）

	役 職	氏 名
委員長	東京都東京港管理事務所長	大野 克明
委員	國學院大學教授	下村 彰男

委員	東京都立大学教授	菊地 俊夫
委員	公認会計士	金子 邦博
委員	東京都港湾局臨海副都心まちづくり推進担当部長	赤木 宏行

【問い合わせ先】 港湾局臨海開発部海上公園課
電話 03-5320-5582

選定委員会議事要旨（委員からの主な意見）

グループ等名称	臨海副都心地区公園グループ
指定管理者	東京臨海副都心グループ
議事概要	<ul style="list-style-type: none">○ ウィズコロナやポストコロナの時代に適応する海上公園の在り方を明確にする必要がある。また、マスを求めることも重要だが、適正規模を考慮した活用も重要になる。○ 東京 2020 大会終了後は、コロナ禍で起きた社会環境の変化に対応して、取り組みの方向性の適時見直しに取り組んでほしい。○ 新しい客船ターミナルが完成し、青海地区は大きく魅力が向上しているので、青海地区への回遊性を向上する施策展開を期待する。○ 内陸部の都市公園とは異なる立地であり、都民に「海」や「港」への認識を高める工夫について、強く意識してもらいたい。○ 利用者ニーズを踏まえて、非接触決済の導入や受動喫煙対策については積極的に取り組んでほしい。○ 日本語ホームページと外国語ホームページとの情報量の差を縮めるよう努めてほしい。